

<毎月決算型>

第132期末 (2024年7月22日)	
基準価額	11,446円
純資産総額	54億円
第127期～第132期 (2024年1月23日～2024年7月22日)	
騰落率	17.0%
分配金合計	300円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

<年2回決算型>

第22期末 (2024年7月22日)	
基準価額	22,973円
純資産総額	29億円
騰落率	17.1%
分配金	0円

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

東京都千代田区丸の内1-6-6

# ニッセイ

## 世界高配当株ファンド

(毎月決算型) / (年2回決算型)

追加型投信 / 内外 / 資産複合

### 運用報告書 (全体版)

作成対象期間：2024年1月23日～2024年7月22日

<毎月決算型>

第127期 (決算日2024年2月20日) 第130期 (決算日2024年5月20日)  
第128期 (決算日2024年3月21日) 第131期 (決算日2024年6月20日)  
第129期 (決算日2024年4月22日) 第132期 (決算日2024年7月22日)

<年2回決算型>

**第22期** (決算日2024年7月22日)

#### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ世界高配当株ファンド(毎月決算型) / (年2回決算型)」は、2024年7月22日に決算を行いました。

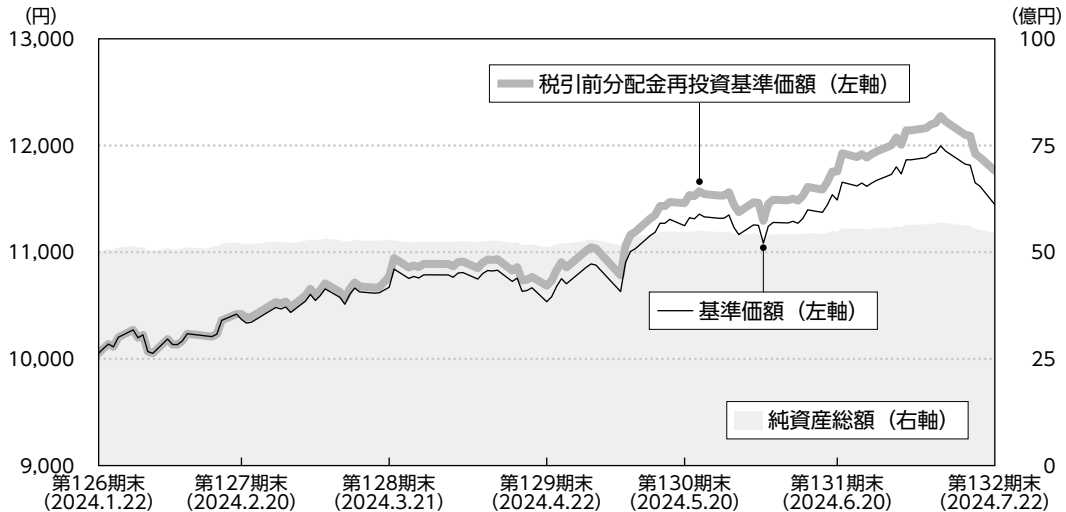
各ファンドは、「NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス」への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート(不動産投資信託)等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

# 運用経過

2024年1月23日～2024年7月22日

## 基準価額等の推移



第127期首	10,053円	既払分配金	300円
第132期末	11,446円	騰落率 (分配金再投資ベース)	17.0%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

## ■ 基準価額の変動要因

### <上昇要因>

- ・ 2月中旬から3月中旬にかけて、生成人工知能（A I）関連向けの半導体需要拡大が好感されたことや欧米主要中央銀行の金融引き締めに消極的な見通しなどから株価が上昇したこと
- ・ 5月上旬から7月上旬にかけて、インフレの落ち着きによる年内の米利下げ観測の継続やA Iの成長を支える半導体関連企業が再び市場予想を大幅に上回る業績を発表したことなどが好感され、株価が上昇したこと
- ・ 投資家のリスク選好姿勢や米金利の高止まりなどを背景に、当作成期を通じて円が米ドルなどの主要通貨に対して下落したこと

### <下落要因>

- ・ 4月上旬から下旬にかけて、米利下げ観測が一時後退したことや中東情勢の緊迫化などが嫌気され株価が下落したこと

## 1万口当たりの費用明細

項目	第127期～第132期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	67円	0.615%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,922円です。
(投信会社)	(18)	(0.164)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(48)	(0.438)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.013)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	0	0.002	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 0)	(0.002)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	( 0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用</li> <li>・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息</li> </ul>
合計	67	0.618	

(注1) 作成中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

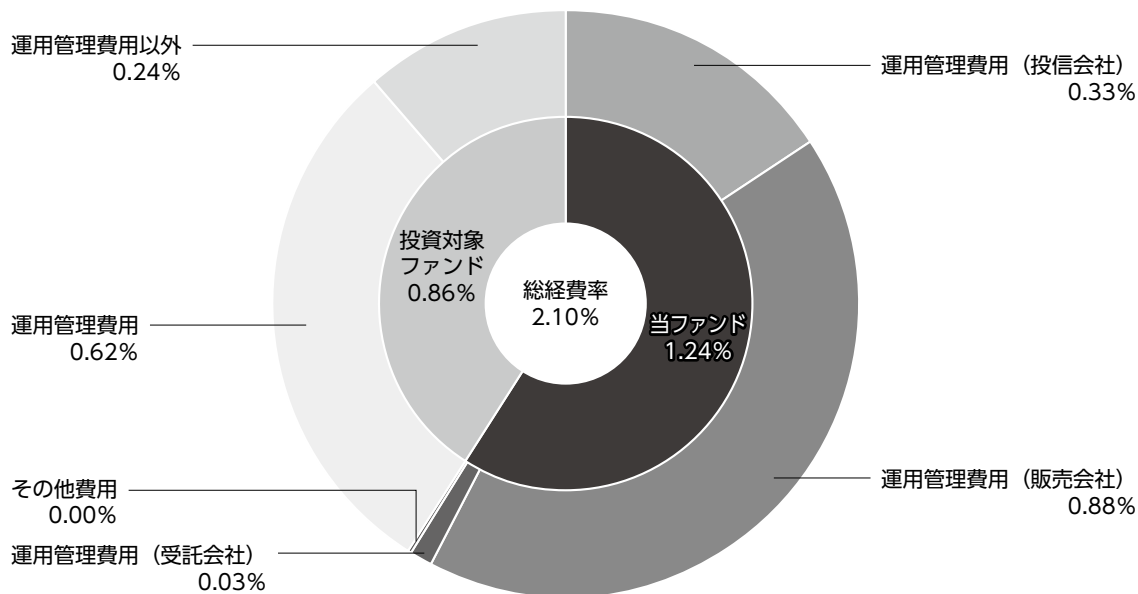
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.10%**です。



総経費率 (①+②+③)	2.10%
①当ファンドの費用の比率	1.24%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	0.62%
③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.24%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

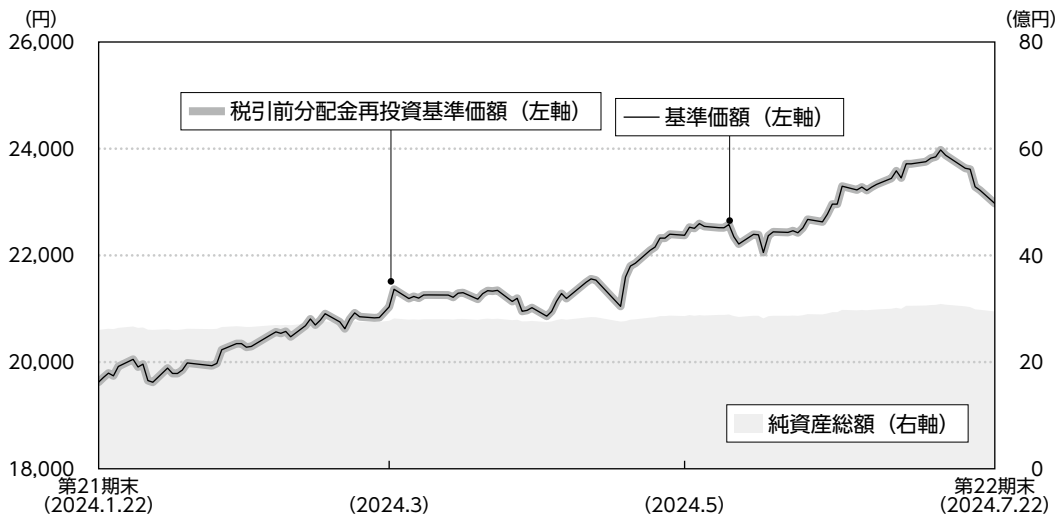
(注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

基準価額等の推移



第22期首	19,625円	既払分配金	0円
第22期末	22,973円	騰落率（分配金再投資ベース）	17.1%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 2月中旬から3月中旬にかけて、生成人工知能（A I）関連向けの半導体需要拡大が好感されたことや欧米主要中央銀行の金融引き締めに消極的な見通しなどから株価が上昇したこと
- ・ 5月上旬から7月上旬にかけて、インフレの落ち着いたきによる年内の米利下げ観測の継続やA Iの成長を支える半導体関連企業が再び市場予想を大幅に上回る業績を発表したことなどが好感され、株価が上昇したこと
- ・ 投資家のリスク選好姿勢や米金利の高止まりなどを背景に、期を通じて円が米ドルなどの主要通貨に対して下落したこと

<下落要因>

- ・ 4月上旬から下旬にかけて、米利下げ観測が一時後退したことや中東情勢の緊迫化などが嫌気され株価が下落したこと

## 1万口当たりの費用明細

項目	第22期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	133円	0.613%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は21,619円です。
（投信会社）	（ 35）	（0.163）	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 94）	（0.436）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.014）	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	（ 1）	（0.003）	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
（その他）	（ 0）	（0.000）	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	133	0.616	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

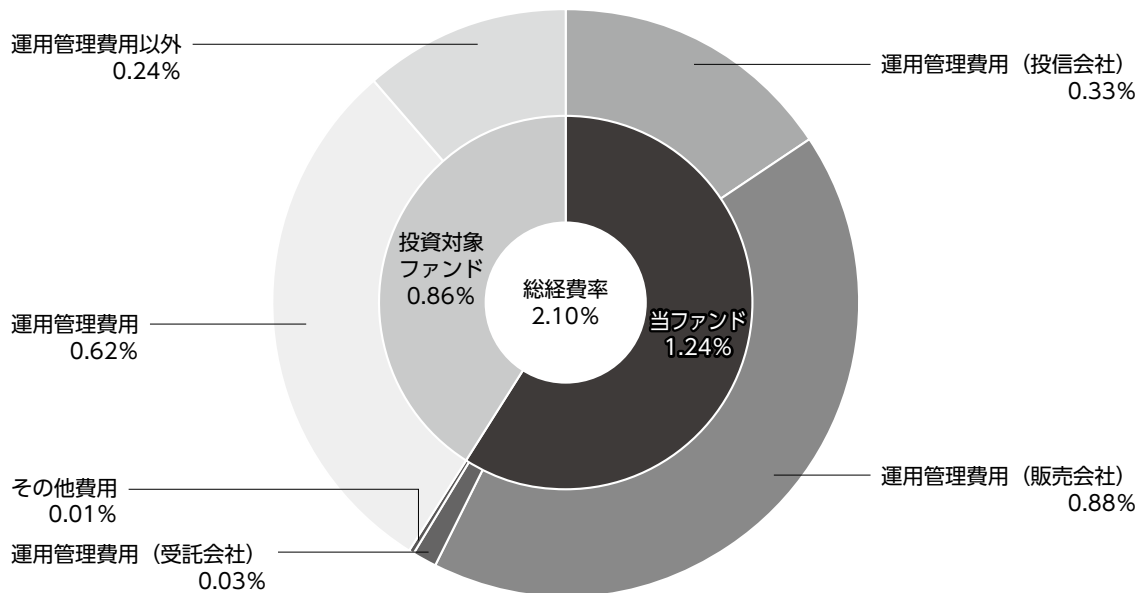
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.10%**です。



総経費率 (①+②+③)	2.10%
①当ファンドの費用の比率	1.24%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	0.62%
③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.24%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

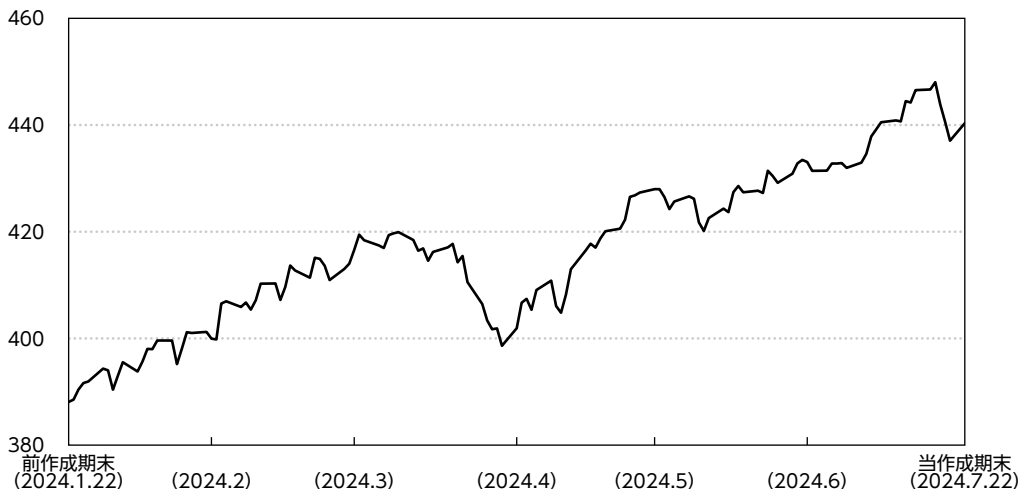
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 株式市況

【MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）の推移】



(注) ブルームバーグのデータを使用しています。

株式市場は当作成期を通じて見ると上昇しました。

当作成期初以降、半導体関連企業の業績発表などを受けて生成A I 関連へのさらなる需要拡大が期待されたことや、業績動向を手掛かりにした世界的な大型株への物色などから株価は上昇する展開となりました。しかし、米国で堅調なマクロ経済指標の発表が相次ぎ、インフレ懸念が再燃したことから米利下げ観測が後退したことに加えて、イランとイスラエルの対立激化など中東情勢がいつそう緊迫化したことなども嫌気され、一時上げ幅を縮める場面がありました。その後は米国で低調なマクロ経済指標の発表やインフレ減速が示されたことなどから年内利下げの見方が維持され、A I の成長を支える半導体関連企業が再び市場予想を大幅に上回る業績を発表したことなどが好感されて株価は上昇基調に転じました。



## ポートフォリオ

### ■各ファンド

当作成期も外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

### ■NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス

\*現地における当作成期末の前営業日基準についての説明です。

#### <個別銘柄>

主に日本を含む各国の株式およびリート等に分散投資し、予想配当利回り、配当政策、流動性および個別企業分析・株価評価等を勘案してポートフォリオを構築しました。

当作成期末においても、配当利回りが相対的に高い銘柄を保有しています。半導体専門ICファンドリーメーカー（半導体チップの製造を専門に行う企業）、テクノロジーインフラストラクチャー企業、金融サービスグループ、BDC（ビジネス・デベロップメント・カンパニー）、組立・試験における独立した半導体製造サービスプロバイダーなど、インフレ環境下で価格決定力があり、優れた経営戦略を有し、強固なビジネス基盤や内部の自助努力により、今後も高い配当が期待できるキャッシュフロー創出力に優れたものが多く、今後の利益成長も期待できバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）も魅力的な水準にあると判断される企業を中心に上位に保有しています。

#### <国・地域別配分>

当作成期末では組入比率の高い順にアメリカ（30.6%）、台湾（14.9%）、オーストラリア（8.6%）としています。

（注1）国、地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

（注2）比率は対組入株式等評価額比です。

#### <業種配分>

当作成期末では、AIを主軸とした産業革命期待やデジタル社会が進む中で強い需要が継続しているクラウド・データセンター向けなどのエンド市場の成長を背景に堅調な需要が見込まれているITサービスや半導体などの関連企業を中心とした「情報技術」、事業の選択と集中で安定した成長が期待できるBDCや保険などの「金融」、エネルギー価格の変動から直接的な影響は受けにくいガス・パイプライン運営などを手掛けるエネルギー・インフラ企業を中心とした「エネルギー」の組入比率が高いポートフォリオとしています。

（注）業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

### ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

## ベンチマークとの差異

### ■毎月決算型

当ファンドは、外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

### ■年2回決算型

当ファンドは、外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 分配金

### ■ 毎月決算型

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第127期 2024年1月23日 ～ 2024年2月20日	第128期 2024年2月21日 ～ 2024年3月21日	第129期 2024年3月22日 ～ 2024年4月22日	第130期 2024年4月23日 ～ 2024年5月20日	第131期 2024年5月21日 ～ 2024年6月20日	第132期 2024年6月21日 ～ 2024年7月22日
	当期分配金（税引前）	50円	50円	50円	50円	50円
対基準価額比率	0.48%	0.47%	0.47%	0.44%	0.43%	0.43%
当期の収益	50円	50円	50円	50円	50円	49円
当期の収益以外	—	—	—	—	—	0円
翌期繰越分配対象額	4,032円	4,042円	4,042円	4,054円	4,064円	4,063円

### ■ 年2回決算型

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期 2024年1月23日～2024年7月22日
	当期分配金（税引前）
対基準価額比率	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	14,224円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

# 今後の運用方針

## ■各ファンド

今後も、外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

## ■NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス

世界的に不透明な政治情勢の様相を呈しており、神経質な展開が続く中で、高配当銘柄は一般的にディフェンシブ（景気動向に左右されにくい）な特性と割安感のあるバリュエーションなどから、投資対象として比較的良好な位置にあると判断しています。当ファンドで保有している高配当銘柄は強固なビジネス基盤や内部の自助努力、今後も高い配当が期待できるキャッシュフロー創出力に優れたものが多く、バリュエーションも魅力的な水準にあると考えています。引き続き、適切な財務レバレッジ（借入金などを利用して多くの資金を事業に投下すること）により、着実にキャッシュフローを創出し配当支払いをしっかりとカバーしつつ、今後の業績・配当成長と利回りのバランスがとれた銘柄を選別していくことが重要であると考えています。

このような環境のもと、今後の運用について注目すべき視点は引き続き、先進国株式市場においては確かな経営執行能力を持つ企業への厳選投資であると考えています。一方、新興国株式市場においては魅力ある成長性とバリュエーションを持つ企業への選別投資が必要であると考えており、そのためには業績の裏付けがある個別企業の成長性や、豊富な手元流動性（すぐに支払いにあてることのできる資産）の有効活用など、企業の資本政策に対する考え方に注目すべきであると考えています。

当ファンドでは特に高配当銘柄に着目し投資銘柄を厳選しています。しかし、単純に配当利回り水準のみに注目すると、成長力が乏しく、万年割安な銘柄（株価上昇が見込めない銘柄）を選択する懸念があります。そのため、個別企業の徹底した調査・分析を実施し、企業の資本政策を見極め、配当利回りが高いだけでなく、成長性が見込め、かつ、株価の上昇が期待できる銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。

今後も個別企業とのコンタクトに力点を置き、企業の配当政策や成長戦略を把握した上で、事業の収益性と安定性のバランス、今後の利益成長も見込める企業を厳選し、投資を行う方針です。

## ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

# ファンドデータ

## ニッセイ世界高配当株ファンド（毎月決算型）の組入資産の内容

### ■ 組入ファンド

	第132期末 2024年7月22日
NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X ・オープン・クラス	98.0%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

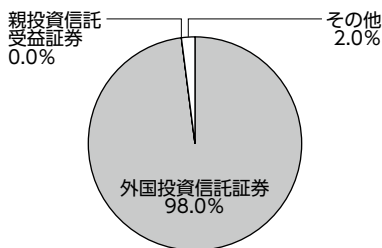
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### ■ 純資産等

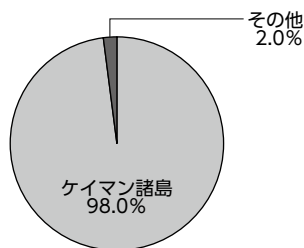
項目	第127期末 2024年2月20日	第128期末 2024年3月21日	第129期末 2024年4月22日	第130期末 2024年5月20日	第131期末 2024年6月20日	第132期末 2024年7月22日
純資産総額	5,205,549,559円	5,296,204,145円	5,115,574,734円	5,465,984,733円	5,476,579,184円	5,444,303,690円
受益権総口数	5,019,929,052口	4,963,162,460口	4,855,305,125口	4,859,663,143口	4,766,879,722口	4,756,660,725口
1万口当たり基準価額	10,370円	10,671円	10,536円	11,248円	11,489円	11,446円

(注) 当作成期間（第127期～第132期）中における追加設定元本額は110,227,224円、同解約元本額は349,088,817円です。

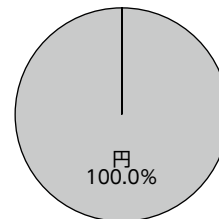
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年7月22日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

## ニッセイ世界高配当株ファンド（年2回決算型）の組入資産の内容

### 組入ファンド

	第22期末 2024年7月22日
NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス	98.4%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

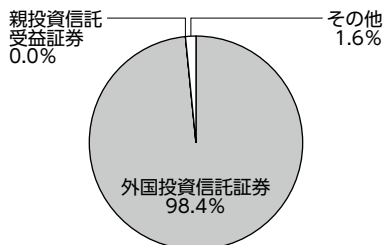
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### 純資産等

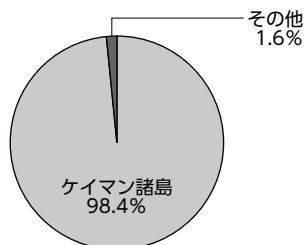
項目	第22期末 2024年7月22日
純資産総額	2,948,172,215円
受益権総口数	1,283,326,678口
1万口当たり基準価額	22,973円

(注) 当期間中における追加設定元本額は42,967,104円、同解約元本額は85,253,223円です。

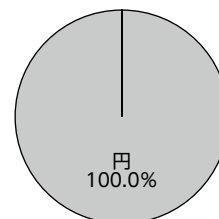
### 資産別配分



### 国別配分



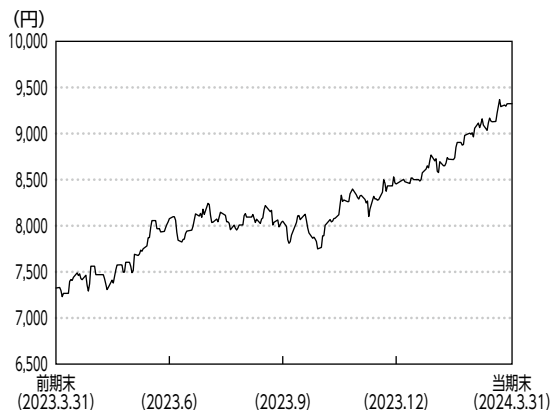
### 通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年7月22日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

# NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラスの概要

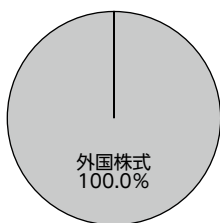
## 税引前分配金再投資基準価額の推移



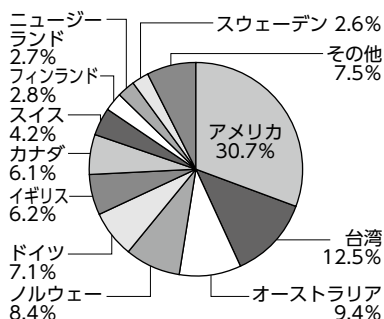
## 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
BROADCOM INC	米ドル	5.2%
MANULIFE FINANCIAL CORP	カナダ・ドル	4.9%
SIEMENS AG-REG	ユーロ	4.4%
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANU	台湾ドル	4.4%
ARES CAPITAL CORP	米ドル	3.9%
ASE TECHNOLOGY HOLDING CO	台湾ドル	3.9%
WILLIAMS COS INC	米ドル	3.8%
BHP GROUP LTD	オーストラリア・ドル	3.4%
DNB BANK ASA	ノルウェー・クローネ	3.1%
COCA-COLA CO/THE	米ドル	3.1%
組入銘柄数		47

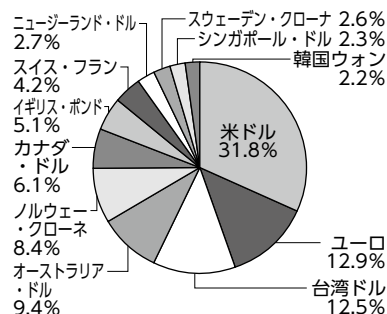
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



(注1) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

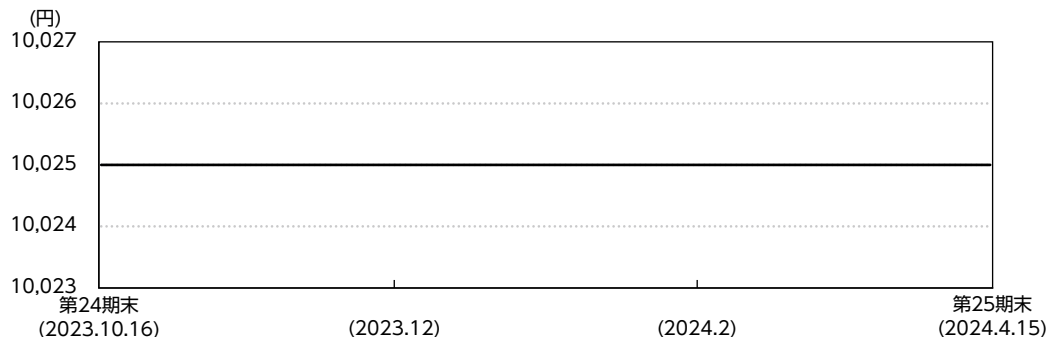
(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2024年3月31日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券のポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 1万円当たりの費用明細は、入手が困難であるため記載していません。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細表をご参照下さい。

# ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

## ■ 基準価額の推移



## ■ 上位銘柄

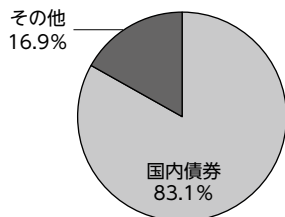
銘柄名	通貨	比率
平成26年度第1回 滋賀県公募公債	円	14.4%
令和元年度第8回 神戸市公募公債 (5年)	円	14.4
第213回 神奈川県公募公債	円	12.6
令和元年度第1回 鹿児島県公募公債 (5年)	円	12.6
平成26年度第4回 京都府公募公債	円	7.2
第69回 政保地方公共団体金融機構債券	円	6.3
第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	5.9
第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	5.7
令和元年度第1回 長崎県公募公債	円	4.0
組入銘柄数		9

## ■ 1万口当たりの費用明細

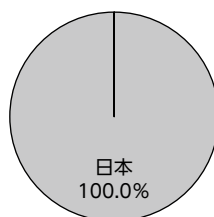
2023.10.17～2024.4.15

項目	金額
その他費用	0円
(その他)	(0)
合計	0

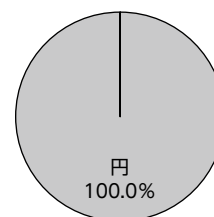
## ■ 資産別配分



## ■ 国別配分



## ■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年4月15日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

## ニッセイ世界高配当株ファンド（毎月決算型）

### 最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	NAM・グローバル・ ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	債券 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	円	%	%	百万円
103期(2022年 2 月21日)	9,241	50	△0.7	14,341	98.2	0.0	4,948
104期(2022年 3 月22日)	9,503	50	3.4	14,653	98.1	0.0	5,076
105期(2022年 4 月20日)	10,176	50	7.6	15,376	98.0	0.0	5,342
106期(2022年 5 月20日)	9,412	50	△7.0	14,662	98.2	0.0	4,844
107期(2022年 6 月20日)	9,299	50	△0.7	14,599	97.9	0.0	4,753
108期(2022年 7 月20日)	9,573	50	3.5	14,923	98.2	0.0	4,814
109期(2022年 8 月22日)	9,753	50	2.4	15,153	98.1	0.0	4,834
110期(2022年 9 月20日)	9,433	50	△2.8	14,883	97.9	0.0	4,655
111期(2022年10月20日)	9,253	50	△1.4	14,753	98.2	0.0	4,535
112期(2022年11月21日)	9,634	50	4.7	15,184	98.0	0.0	4,533
113期(2022年12月20日)	9,383	50	△2.1	14,983	97.9	0.0	4,360
114期(2023年 1 月20日)	8,987	50	△3.7	14,637	98.4	0.0	4,143
115期(2023年 2 月20日)	9,396	50	5.1	15,096	98.0	0.0	4,323
116期(2023年 3 月20日)	8,693	50	△6.9	14,443	98.0	0.0	3,995
117期(2023年 4 月20日)	9,298	50	7.5	15,098	98.0	0.0	4,249
118期(2023年 5 月22日)	9,354	50	1.1	15,204	98.0	0.0	4,291
119期(2023年 6 月20日)	9,871	50	6.1	15,771	97.3	0.0	4,675
120期(2023年 7 月20日)	9,738	50	△0.8	15,688	97.8	0.0	4,797
121期(2023年 8 月21日)	9,632	50	△0.6	15,632	97.5	0.0	4,903
122期(2023年 9 月20日)	9,804	50	2.3	15,854	98.3	0.0	5,015
123期(2023年10月20日)	9,539	50	△2.2	15,639	98.0	0.0	4,873
124期(2023年11月20日)	9,834	50	3.6	15,984	98.3	0.0	4,997
125期(2023年12月20日)	10,027	50	2.5	16,227	97.7	0.0	5,058
126期(2024年 1 月22日)	10,053	50	0.8	16,303	98.0	0.0	5,022
127期(2024年 2 月20日)	10,370	50	3.7	16,670	98.2	0.0	5,205
128期(2024年 3 月21日)	10,671	50	3.4	17,021	98.0	0.0	5,296
129期(2024年 4 月22日)	10,536	50	△0.8	16,936	98.3	0.0	5,115
130期(2024年 5 月20日)	11,248	50	7.2	17,698	98.0	0.0	5,465
131期(2024年 6 月20日)	11,489	50	2.6	17,989	98.1	0.0	5,476
132期(2024年 7 月22日)	11,446	50	0.1	17,996	98.0	0.0	5,444

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注4) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。



## 当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額	騰落率	NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	
				債券 組入比率	
第 127 期	(期首) 2024年1月22日	円 10,053	% -	% 98.0	% 0.0
	1月末	10,225	1.7	97.9	0.0
	(期末) 2024年2月20日	10,420	3.7	98.2	0.0
第 128 期	(期首) 2024年2月20日	10,370	-	98.2	0.0
	2月末	10,486	1.1	98.0	0.0
	(期末) 2024年3月21日	10,721	3.4	98.0	0.0
第 129 期	(期首) 2024年3月21日	10,671	-	98.0	0.0
	3月末	10,788	1.1	97.6	0.0
	(期末) 2024年4月22日	10,586	△0.8	98.3	0.0
第 130 期	(期首) 2024年4月22日	10,536	-	98.3	0.0
	4月末	10,858	3.1	98.3	0.0
	(期末) 2024年5月20日	11,298	7.2	98.0	0.0
第 131 期	(期首) 2024年5月20日	11,248	-	98.0	0.0
	5月末	11,165	△0.7	98.0	0.0
	(期末) 2024年6月20日	11,539	2.6	98.1	0.0
第 132 期	(期首) 2024年6月20日	11,489	-	98.1	0.0
	6月末	11,673	1.6	98.2	0.0
	(期末) 2024年7月22日	11,496	0.1	98.0	0.0

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

## ニッセイ世界高配当株ファンド（毎月決算型）

### 売買および取引の状況

2024年1月23日～2024年7月22日

#### (1) 投資信託証券

	第127期～第132期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千口 2,117	千円 182,104	千口 5,206	千円 452,160

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

#### (2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第127期～第132期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 -	千円 -	千口 -	千円 -

(注) 当作成期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

### 利害関係人との取引状況等

2024年1月23日～2024年7月22日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

### 組入有価証券明細表

2024年7月22日現在

#### (1) 投資信託証券

ファンド名	第126期末	第132期末		
	口数	口数	評価額	比率
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千口 62,127	千口 59,037	千円 5,333,466	% 98.0
合計	62,127	59,037	5,333,466	98.0

(注1) 比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

#### (2) 親投資信託残高

種類	第126期末	第132期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

(注) 当作成期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,367,157千口です。

ニッセイ世界高配当株ファンド（毎月決算型）

投資信託財産の構成

2024年7月22日現在

項目	第132期末	
	評価額	比率
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エグイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千円 5,333,466	% 97.4
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	141,962	2.6
投資信託財産総額	5,475,439	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	(2024年2月20日)	(2024年3月21日)	(2024年4月22日)	(2024年5月20日)	(2024年6月20日)	(2024年7月22日) 現在
	第127期末	第128期末	第129期末	第130期末	第131期末	第132期末
<b>(A) 資産</b>	<b>5,238,880,816円</b>	<b>5,328,576,718円</b>	<b>5,145,563,407円</b>	<b>5,495,911,320円</b>	<b>5,517,326,927円</b>	<b>5,475,439,179円</b>
コール・ローン等	127,619,903	137,732,180	117,572,746	139,979,526	109,332,439	141,962,533
NAM・グローバル・ ハイディビデンド・ エグイティ・ファンド FX・ オープン・クラス(評価額)	5,111,250,905	5,190,834,530	5,027,980,653	5,355,921,786	5,371,354,479	5,333,466,637
ニッセイマネーマーケット マザーファンド(評価額)	10,008	10,008	10,008	10,008	10,009	10,009
未収入金	-	-	-	-	36,630,000	-
<b>(B) 負債</b>	<b>33,331,257</b>	<b>32,372,573</b>	<b>29,988,673</b>	<b>29,926,587</b>	<b>40,747,743</b>	<b>31,135,489</b>
未払収益分配金	25,099,645	24,815,812	24,276,525	24,298,315	23,834,398	23,783,303
未払解約金	3,204,756	2,205,032	-	566,889	11,167,140	1,252,482
未払信託報酬	5,003,947	5,327,706	5,686,622	5,038,938	5,721,100	6,073,490
その他未払費用	22,909	24,023	25,526	22,445	25,105	26,214
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>5,205,549,559</b>	<b>5,296,204,145</b>	<b>5,115,574,734</b>	<b>5,465,984,733</b>	<b>5,476,579,184</b>	<b>5,444,303,690</b>
元本	5,019,929,052	4,963,162,460	4,855,305,125	4,859,663,143	4,766,879,722	4,756,660,725
次期繰越損益金	185,620,507	333,041,685	260,269,609	606,321,590	709,699,462	687,642,965
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>5,019,929,052口</b>	<b>4,963,162,460口</b>	<b>4,855,305,125口</b>	<b>4,859,663,143口</b>	<b>4,766,879,722口</b>	<b>4,756,660,725口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	10,370円	10,671円	10,536円	11,248円	11,489円	11,446円

(注) 当作成期首元本額 4,995,522,318円  
 当作成期中追加設定元本額 110,227,224円  
 当作成期中一部解約元本額 349,088,817円

## ニッセイ世界高配当株ファンド (毎月決算型)

### 損益の状況

	(第127期 第128期 第129期)	2024年1月23日～2024年2月20日) 2024年2月21日～2024年3月21日) 2024年3月22日～2024年4月22日)	(第130期 第131期 第132期)	2024年4月23日～2024年5月20日) 2024年5月21日～2024年6月20日) 2024年6月21日～2024年7月22日)		
項目	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期	第132期
<b>(A) 配当等収益</b>	31,046,634円	30,856,475円	30,048,488円	30,272,481円	29,796,124円	29,619,862円
受取配当金	31,047,153	30,857,069	30,042,248	30,268,098	29,790,836	29,614,591
受取利息	236	12	6,240	4,383	5,288	5,271
支払利息	△ 755	△ 606	-	-	-	-
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	157,166,623	148,675,956	△ 65,687,960	344,551,862	114,732,650	△ 20,573,992
売買益	157,845,505	149,305,938	1,903,303	344,760,324	115,118,026	465,252
売買損	△ 678,882	△ 629,982	△ 67,591,263	△ 208,462	△ 385,376	△ 21,039,244
<b>(C) 信託報酬等</b>	△ 5,026,911	△ 5,351,823	△ 5,712,148	△ 5,061,383	△ 5,746,205	△ 6,099,704
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	183,186,346	174,180,608	△ 41,351,620	369,762,960	138,782,569	2,946,166
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	90,200,868	245,035,933	384,843,506	318,916,428	651,334,242	762,686,424
(分配準備積立金)	( 1,186,553,185)	( 1,176,064,308)	( 1,152,562,203)	( 1,151,542,629)	( 1,134,385,045)	( 1,133,816,074)
(繰越欠損金)	(△1,096,352,317)	(△ 931,028,375)	(△ 767,718,697)	(△ 832,626,201)	(△ 483,050,803)	(△ 371,129,650)
<b>(F) 追加信託差損益金*</b>	△ 62,667,062	△ 61,359,044	△ 58,945,752	△ 58,059,483	△ 56,582,951	△ 54,206,322
(配当等相当額)	( 832,542,791)	( 825,284,706)	( 810,304,867)	( 813,155,996)	( 798,262,365)	( 799,473,306)
(売買損益相当額)	(△ 895,209,853)	(△ 886,643,750)	(△ 869,250,619)	(△ 871,215,479)	(△ 854,845,316)	(△ 853,679,628)
<b>(G) 合計(D+E+F)</b>	210,720,152	357,857,497	284,546,134	630,619,905	733,533,860	711,426,268
<b>(H) 収益分配金</b>	△ 25,099,645	△ 24,815,812	△ 24,276,525	△ 24,298,315	△ 23,834,398	△ 23,783,303
<b>次期繰越損益金(G+H)</b>	185,620,507	333,041,685	260,269,609	606,321,590	709,699,462	687,642,965
追加信託差損益金	△ 62,667,062	△ 61,359,044	△ 58,945,752	△ 58,059,483	△ 56,582,951	△ 54,206,322
(配当等相当額)	( 832,542,791)	( 825,284,706)	( 810,304,867)	( 813,155,996)	( 798,262,365)	( 799,473,306)
(売買損益相当額)	(△ 895,209,853)	(△ 886,643,750)	(△ 869,250,619)	(△ 871,215,479)	(△ 854,845,316)	(△ 853,679,628)
分配準備積立金	1,191,670,734	1,181,184,993	1,152,622,018	1,157,107,835	1,139,161,904	1,133,552,929
繰越欠損金	△ 943,383,165	△ 786,784,264	△ 833,406,657	△ 492,726,762	△ 372,879,491	△ 391,703,642

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期	第132期
(a) 経費控除後の配当等収益	30,217,194円	29,936,497円	24,336,340円	29,863,521円	28,611,257円	23,520,158円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	832,542,791円	825,284,706円	810,304,867円	813,155,996円	798,262,365円	799,473,306円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	1,186,553,185円	1,176,064,308円	1,152,562,203円	1,151,542,629円	1,134,385,045円	1,133,816,074円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	2,049,313,170円	2,031,285,511円	1,987,203,410円	1,994,562,146円	1,961,258,667円	1,956,809,538円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	4,082.35円	4,092.72円	4,092.85円	4,104.32円	4,114.34円	4,113.83円
(g) 分配金	25,099,645円	24,815,812円	24,276,525円	24,298,315円	23,834,398円	23,783,303円
(h) 分配金(1万口当たり)	50円	50円	50円	50円	50円	50円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

## ニッセイ世界高配当株ファンド（年2回決算型）

### 最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	NAM・グローバル・ ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	債券 組入比率	純資産 総額
18期 (2022年7月20日)	17,001	0	5.6	17,001	98.4	0.0	2,396
19期 (2023年1月20日)	16,467	0	△ 3.1	16,467	98.0	0.0	2,287
20期 (2023年7月20日)	18,439	0	12.0	18,439	98.5	0.0	2,429
21期 (2024年1月22日)	19,625	0	6.4	19,625	98.0	0.0	2,601
22期 (2024年7月22日)	22,973	0	17.1	22,973	98.4	0.0	2,948

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

### 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	NAM・グローバル・ ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	債券 組入比率
(期首) 2024年1月22日	19,625	—	98.0	0.0
1月末	19,961	1.7	98.0	0.0
2月末	20,575	4.8	98.5	0.0
3月末	21,259	8.3	97.9	0.0
4月末	21,496	9.5	98.0	0.0
5月末	22,213	13.2	98.4	0.0
6月末	23,331	18.9	98.6	0.0
(期末) 2024年7月22日	22,973	17.1	98.4	0.0

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

## 売買および取引の状況

2024年1月23日～2024年7月22日

## (1) 投資信託証券

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エグイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千口 1,278	千円 110,661	千口 1,343	千円 114,480

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

## (2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 -	千円 -	千口 -	千円 -

(注) 当期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

## 利害関係人との取引状況等

2024年1月23日～2024年7月22日

当期における利害関係人との取引はありません。

## 組入有価証券明細表

2024年7月22日現在

## (1) 投資信託証券

ファンド名	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千口 32,184	千口 32,119	千円 2,901,695	% 98.4
合計	32,184	32,119	2,901,695	98.4

(注1) 比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

## (2) 親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

(注) 当期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,367,157千口です。

## 投資信託財産の構成

2024年7月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千円 2,901,695	% 97.8
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	63,866	2.2
投資信託財産総額	2,965,571	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。



ニッセイ世界高配当株ファンド（年2回決算型）

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年7月22日現在)

項目	当期末
(A) 資産	2,965,571,764円
コール・ローン等	63,866,331
N A M・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンドFX・オープン・クラス(評価額)	2,901,695,424
ニッセイマネーマーケットマザーファンド(評価額)	10,009
(B) 負債	17,399,549
未払信託報酬	17,305,283
その他未払費用	94,266
(C) 純資産総額(A-B)	2,948,172,215
元本	1,283,326,678
次期繰越損益金	1,664,845,537
(D) 受益権総口数	1,283,326,678口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,973円

(注) 期首元本額	1,325,612,797円
期中追加設定元本額	42,967,104円
期中一部解約元本額	85,253,223円

損益の状況

当期 (2024年1月23日~2024年7月22日)

項目	当期
(A) 配当等収益	93,666,558円
受取配当金	93,654,207
受取利息	13,053
支払利息	△ 702
(B) 有価証券売買損益	344,496,140
売買益	355,438,932
売買損	△ 10,942,792
(C) 信託報酬等	△ 17,399,738
(D) 当期損益金(A+B+C)	420,762,960
(E) 前期繰越損益金	1,014,814,135
(分配準備積立金)	( 1,402,482,114)
(繰越欠損金)	(△ 387,667,979)
(F) 追加信託差損益金*	229,268,442
(配当等相当額)	( 332,976,514)
(売買損益相当額)	(△ 103,708,072)
(G) 合計(D+E+F)	1,664,845,537
次期繰越損益金(G)	1,664,845,537
追加信託差損益金	229,268,442
(配当等相当額)	( 332,976,514)
(売買損益相当額)	(△ 103,708,072)
分配準備積立金	1,492,428,608
繰越欠損金	△ 56,851,513

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	89,946,494円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	332,976,514円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	1,402,482,114円
(e) 分配対象額(a+b+c+d)	1,825,405,122円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	14,224.01円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

# 各ファンドの概要

		毎月決算型	年2回決算型
商 品 分 類		追加型投信／内外／資産複合	
信 託 期 間		2013年7月23日～2028年7月20日	
運 用 方 針		外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート（不動産投資信託）等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要運用対象	ニッセイ世界高配株ファンド	「NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」	
	NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス	日本を含む各国の株式およびリート等	
	ニッセイマネーマーケットマザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品	
運 用 方 法		以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。	
分 配 方 針		毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、信託財産の成長に資することを目的に、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。

以下は、「NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス」および「NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド カレンシー・セレクト・クラス」（ケイマン籍外国投資信託証券）の2024年3月31日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。

同ファンドの財務諸表は、現地の諸法規に準拠して作成されており、独立監査人の監査を受けております。なお、「投資有価証券明細表」については、独立監査人の監査を受けておりません。

(1) 損益計算書（2023年4月1日～2024年3月31日）

<NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス  
/カレンシー・セレクト・クラス>

	(円)
<b>収益</b>	
配当金	382,924,604
受取利息	19,432,087
外国為替取引益（損）	96,051,447
有価証券取引益（損）（評価損益を含む）	1,586,841,903
<b>収益（損失）合計</b>	2,085,250,041
<b>費用</b>	
管理事務代行報酬	7,167,543
管理報酬	38,704,995
年次規制手数料	1,085,645
名義書換代行報酬	4,177,239
信託報酬	2,488,883
監査報酬	7,240,693
外部専門家支払報酬	3,445,694
受託者報酬	2,986,423
取引費用	5,605,921
サービス手数料	539,154
<b>費用合計</b>	73,442,190
<b>税引前利益（損失）</b>	2,011,807,851
<b>源泉税</b>	(80,296,237)
<b>運用による買戻可能参加受益証券保有者に帰属する純資産の純増（減）（受益者に対する分配前）</b>	1,931,511,614
<b>受益者に対する分配</b>	(774,421,809)
<b>運用による買戻可能参加受益証券保有者に帰属する純資産の純増（減）</b>	1,157,089,805

(2) 投資有価証券明細表 (2024年3月31日現在)  
NAM GLOBAL HIGH DIVIDEND EQUITY FUND

Description	Holding / Shares	Issue/ Settle Curr	Market Value (Base)
BROADCOM INC	1,958.0000	U S D	392,788,373.00
MANULIFE FINANCIAL CORP	98,835.0000	C A D	373,961,307.00
SIEMENS AG-REG	11,712.0000	E U R	338,763,570.00
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANU	93,000.0000	T W D	338,204,208.00
ARES CAPITAL CORP	93,681.0000	U S D	295,207,873.00
ASE TECHNOLOGY HOLDING CO	402,000.0000	T W D	294,664,264.00
WILLIAMS COS INC	49,310.0000	U S D	290,844,665.00
BHP GROUP LTD	59,179.0000	A U D	258,674,401.00
DNB BANK ASA	79,453.0000	N O K	238,422,180.00
COCA-COLA CO/THE	25,352.0000	U S D	234,756,374.00
INTL BUSINESS MACHINES CO	8,103.0000	U S D	234,198,408.00
NATIONAL GRID PLC	109,653.0000	G B P	223,499,231.00
EOG RESOURCES INC	11,490.0000	U S D	222,322,022.00
SPARK NEW ZEALAND LTD	475,802.0000	N Z D	205,250,455.00
VOLVO AB-B SHS	47,510.0000	S E K	195,080,763.00
SWISS RE AG	9,329.0000	C H F	181,767,358.00
DBS GROUP HOLDINGS LTD	43,700.0000	S G D	176,574,072.00
ATEA ASA	92,110.0000	N O K	166,792,846.00
RIO TINTO PLC	16,997.0000	G B P	163,047,704.00
VEIDEKKE ASA	94,781.0000	N O K	156,026,813.00
TIETOEVRV OYJ	45,170.0000	E U R	144,783,213.00
MEDIATEK INC	26,000.0000	T W D	142,626,773.00
NOVARTIS AG-REG	9,489.0000	C H F	139,313,381.00
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	43,825.0000	A U D	131,976,945.00
MERCEDES-BENZ GROUP AG	10,630.0000	E U R	128,244,573.00
PFIZER INC	30,038.0000	U S D	126,162,328.00
CHEVRON CORP	5,096.0000	U S D	121,665,361.00
KONINKLIJKE PHILIPS NV	39,215.0000	E U R	119,260,263.00
RURAL FUNDS GROUP	550,029.0000	A U D	113,503,220.00
HYUNDAI MOTOR CO	4,249.0000	K R W	113,208,088.00
DOW INC	12,693.0000	U S D	111,291,886.00
REALTEK SEMICONDUCTOR COR	41,000.0000	T W D	107,996,274.00
IBERDROLA SA	55,948.0000	E U R	105,119,689.00
APA GROUP	119,938.0000	A U D	99,593,067.00
CME GROUP INC	2,974.0000	U S D	96,908,197.00
ROYAL BANK OF CANADA	5,746.0000	C A D	87,799,857.00
AMCOR PLC	57,727.0000	U S D	83,091,232.00
PHILIP MORRIS INTERNATION	5,799.0000	U S D	80,415,375.00
EQUINOR ASA	20,077.0000	N O K	80,217,251.00
DHL GROUP	11,641.0000	E U R	75,948,107.00
VERIZON COMMUNICATIONS IN	11,870.0000	U S D	75,384,471.00
ELISA OYJ	10,227.0000	E U R	69,121,682.00
SIMPLO TECHNOLOGY CO LTD	32,000.0000	T W D	68,324,656.00
NINE ENTERTAINMENT CO HOL	402,771.0000	A U D	68,003,398.00
NEWELL BRANDS INC	45,494.0000	U S D	55,292,390.00
SHINHAN FINANCIAL GROUP L	10,333.0000	K R W	54,829,061.00
SUPER RETAIL GROUP LTD	26,389.0000	A U D	41,949,338.00

# ニッセイマネーマーケット マザーファンド

## 運用報告書

### 第 25 期

(計算期間：2023年10月17日～2024年4月15日)

#### 運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

#### 主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

#### 運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。  
・外貨建資産への投資は行いません。



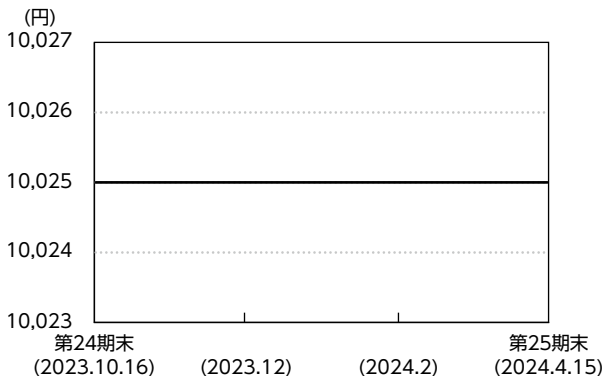
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

## 運用経過

2023年10月17日～2024年4月15日

### 基準価額等の推移



#### ■ 基準価額の主な変動要因

##### <上昇要因>

- ・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

##### <下落要因>

- ・前期末以降、無担保コールレート翌日物のマイナス金利等が影響したこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

### ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

### ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
21期 (2022年 4月15日)	10,029	△0.0	69.5	50
22期 (2022年10月17日)	10,029	0.0	79.4	50
23期 (2023年 4月17日)	10,027	△0.0	89.9	706
24期 (2023年10月16日)	10,025	△0.0	82.1	720
25期 (2024年 4月15日)	10,025	0.0	83.1	1,391

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2023年10月16日	10,025	—	82.1
10月末	10,025	0.0	68.2
11月末	10,025	0.0	66.2
12月末	10,025	0.0	68.6
2024年 1月末	10,025	0.0	80.8
2月末	10,025	0.0	81.3
3月末	10,025	0.0	82.8
(期末)2024年 4月15日	10,025	0.0	83.1

(注) 騰落率は期首比です。

## 1 万口当たりの費用明細

2023年10月17日～2024年4月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	0円	0.000%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(その他)	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	0	0.000	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,025円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## 売買および取引の状況

2023年10月17日～2024年4月15日

## 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	—	—
	地方債証券	751,688	( 14,000)
	特殊債券	250,006	(320,000)
			—
			(100,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 主要な売買銘柄

2023年10月17日～2024年4月15日

## 公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
		千円	
平成26年度第1回 滋賀県公募公債	200,932	—	—
令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年)	200,018		
第213回 神奈川県公募公債	175,738		
令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年)	175,000		
第69回 政保地方公共団体金融機構債券	88,292		
第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	82,335		
第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	79,379		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。



## 組入有価証券明細表

2024年4月15日現在

## 国内（邦貨建）公社債

区分			当期末					
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	906,000 ( 906,000)	907,454 ( 907,454)	65.2 (65.2)	—	—	—	65.2 (65.2)	
特殊債券 (除く金融債券)	249,000 ( 249,000)	249,693 ( 249,693)	17.9 (17.9)	—	—	—	17.9 (17.9)	
合計	1,155,000 (1,155,000)	1,157,148 (1,157,148)	83.1 (83.1)	—	—	—	83.1 (83.1)	

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ( )内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

## (国内公社債の内訳)

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
地方債証券	第213回 神奈川県公募公債	0.5340	2025/ 3 /19	175,000	175,697
	平成26年度第4回 京都府公募公債	0.6640	2024/ 6 /20	100,000	100,121
	令和元年度第1回 長崎県公募公債	0.0100	2024/ 6 /26	56,000	56,001
	平成26年度第1回 滋賀県公募公債	0.4950	2024/11/28	200,000	200,624
	令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年)	0.0010	2024/10/25	200,000	200,011
	令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年)	0.0010	2024/10/31	175,000	175,000
	小計	—	—	—	907,454
特殊債券 (除く金融債券)	第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.5440	2024/ 9 /30	82,000	82,196
	第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.4950	2024/11/29	79,000	79,240
	第69回 政保地方公共団体金融機構債券	0.4140	2025/ 2 /17	88,000	88,257
	小計	—	—	—	249,693
	合計	—	—	—	1,157,148

## 投資信託財産の構成

2024年4月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	1,157,148	82.9
コール・ローン等、その他	238,985	17.1
投資信託財産総額	1,396,133	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## ニッセイマネーマーケットマザーファンド

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月15日現在)

項目		当期末
<b>(A)資産</b>	<b>産</b>	<b>1,396,133,758円</b>
コ ー ル ・ ロ ー ン 等		238,112,222
公 社 債 (評 価 額)		1,157,148,717
未 収 利 息		772,952
前 払 費 用		99,867
<b>(B)負債</b>	<b>債</b>	<b>4,451,868</b>
未 払 解 約 金		4,451,868
<b>(C)純資産総額(A-B)</b>		<b>1,391,681,890</b>
元 本		1,388,192,825
次 期 繰 越 損 益 金		3,489,065
<b>(D)受益権総口数</b>		<b>1,388,192,825口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)		<b>10,025円</b>

(注1) 期首元本額 718,501,875円  
 期中追加設定元本額 788,774,139円  
 期中一部解約元本額 119,083,189円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイグローバル高配当株式プラス(毎月決算型)	10,000円
ニッセイマネーマーケットファンド(適格機関投資家限定)	49,951,688円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	9,994円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・通貨プレミアムコース)	9,977円
ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・為替ヘッジありコース)	9,977円
ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなしコース)	9,977円
J P X 日経400アクティブ・オープン米ドル投資型	9,976円
J P X 日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型)	9,976円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	9,974円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(年2回決算型)	9,974円
ニッセイ/MF S 外国株低ボラティリティ運用ファンド	9,967円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	9,967円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	9,967円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(資産成長型)	9,968円
D C ニッセイターゲットデットファンド 2 0 2 5	1,337,812,268円
ニッセイ/コムジエスト新興国成長株ファンド(資産成長型)	9,969円
ニッセイ/コムジエスト新興国成長株ファンド(年2回決算型)	9,969円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,970円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(予想配分金提示型)	9,972円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(資産成長型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(予想配分金提示型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型)	9,972円
既定追加型・横上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式戦略ファンド(為替ヘッジあり)	9,973円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド2023-02(為替ヘッジあり・既定追加型)	9,974円
既定追加型・横上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式戦略ファンド2023-07(為替ヘッジあり)	9,975円
既定追加型・横上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式戦略ファンド2023-07(為替ヘッジなし)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(資産成長型)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(毎月決算型)	9,975円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,968円

### 損益の状況

当期 (2023年10月17日～2024年4月15日)

項目	当期
<b>(A)配当等収益</b>	<b>1,802,484円</b>
受取利息	1,841,178
支払利息	△ 38,694
<b>(B)有価証券売買損益</b>	<b>△ 1,814,569</b>
売	△ 1,814,569
買	△ 1,814,569
<b>(C)信託報酬等</b>	<b>△ 4,705</b>
<b>(D)当期損益金(A+B+C)</b>	<b>△ 16,790</b>
<b>(E)前期繰越損益金</b>	<b>1,831,616</b>
<b>(F)追加信託差損益金</b>	<b>1,971,882</b>
<b>(G)解約差損益金</b>	<b>△ 297,643</b>
<b>(H)合計(D+E+F+G)</b>	<b>3,489,065</b>
次期繰越損益金(H)	<b>3,489,065</b>

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。